

樹

緑の 相談所だよ

花

2006・4
4号

(財)兵庫県園芸・公園協会 緑の相談所

草原、特にチガヤ草原について

兵庫県立大学教授 服部 保

日本の年平均降水量は1,800mmもあります。きびしい乾燥条件下にあるといわれている兵庫県の瀬戸内沿岸部でも1,300mm程度の降水量があり、1,000mmに満たないヨーロッパ諸国の降水量と比較すると、兵庫県の降水量の多いことに気がつきます。このように降水量の多い地域では普通の立地条件下では自然植生として照葉樹林や夏緑林などの森林が広がります。ただし、海浜、湿地、高山、河川といった特殊な立地条件下ではヨシ群落、ミズバショウ群落、ハマヒルガオ群落のような自然草原が成立します。それでは長野県霧ヶ峰、熊本県阿蘇山、兵庫県鉢伏山・砥峰などの広大なススキ草原は自然草原に含まれないのでしょうか。これらの草原は、人の刈り取りなどの人為条件で維持されているため自然草原とはよべず、二次草原に位置づけられることになります。ゴルフ場や牧場などの播種や張り芝などによって育成された草原は、二次草原よりもさらに人手が加わっていることから人工草原とよばれています。堤防や道路の法面に吹き付け工法で作られた草原も人工草原といえます。

二次草原は3つのタイプに区分できます。代表は採草という利用条件によって維持されているススキ草原です。2番目は牛や馬の放牧によって維持されているシバ草原ですが、近年少なくなりました。ススキ草原、シバ草原は山地部に分布していますが、3番目のチガヤ草原は棚田の畦や法面によく広がっています。畦や法面はよく草刈りが行われていますが、その除草によって維持されているので、ススキ草原の採草草原、シバ草原の放牧草原に対してチガヤ草原を除草草原と私達はよんでいます。

チガヤ草原に注目して、チガヤ草原の特色をまとめてみました。チガヤ草原は畦畔の法面だけではなく、路傍、道路法面、河川堤防法面、海浜など様々な立地に広がっており、きわめて身近な存在です。チガヤ草原は

年2～3回程度の草刈りによって維持されており、刈り取り回数が多くなるとシバ草原に、少なくなるとススキ草原に変わります。また、チガヤ草原にはキキョウ、オミナエシ、カワラナデシコ、リンドウ、ツリガネニンジン、ワレモコウ、ノコンギク、シラヤマギク、スマシ、ウツボグサ、ホタルブクロなど多数の野草が生育しています。チガヤは万葉集に26回も詠まれている(印南野でも詠まれています)、枕草子をはじめ多くの文学にも取り上げられているのは、身近にあって、美しい草花と共存し、農村地域の重要な景観要素であったからだと思います。チガヤの活用を考えてみましょう。チガヤの根茎は丈夫でシバに勝るようです。この利点を生かして河川堤防や道路法面の植生としてチガヤを活用することを研究しています。日本古来の野草が絶滅に瀕している今日、多数の野草を含んだチガヤ人工草原を河川や道路に創出し、里地・里山景観の回復を試みたいと考えています。様々な野草を含んだ多様性に富んだチガヤ人工草原の形成は、圃場における実験ではすでに成功しています。実験中のチガヤ人工草原は、人と自然の博物館ジーンファームで見ることができますが、今後各地で実際の施工を進めたいと考えています。



(写真提供) 人と自然の博物館内のチガヤ人工草原

今日の花・わたしの花

年間365日毎日が誰かの誕生日であり、誕生花があります。花言葉には多くの意味が込められており、感性によってさまざまな意味に受け止めることができます。花言葉を知ることによって花に興味を覚え、親しみをもつようになります。

ところで、多くの花言葉はその花の形や香りの特徴を表して

います。花言葉からイメージした花と実際の花とを比べてみるのも面白いでしょう。

仲良くなろうと思ったら人間だってまずは名前を知ることから。春は新しい出会いと多くの別れの季節です。その人の誕生日を知ったら花言葉にも思いを巡らせてみると新たな一面が発見出来るかも知れません。心豊かな暮らしの助けとして花言葉を知る人が一人でも多くなりますように・・・。

4月<卯月>		5月<摩月>		6月<水無月>				
1	ソメイヨシノ	優れた美人	1	ミツバツツジ	節制	1	テンナンショウ	壮大な美
2	サクラ	精神の美	2	ライラック白	青春の喜び	2	ササユリ	上品、清浄
3	ゼラニウム	追憶	3	ボタン	富貴	3	スイカズラ	愛の絆
4	カスミソウ	清い心	4	ヤマブキ	崇高	4	ウツギ	秘密
5	ムラサキハナナ	知恵の泉	5	オジギソウ	敏感	5	ホタルブクロ	忠実
6	フクジュソウ	永久の幸福	6	シャガ	反骨心	6	アヤメ	良き便り
7	アジアンタム	天真爛漫	7	ストック	永遠の美	7	クチナシ	あまりにも幸せ
8	リンゴ	選択	8	フジ	恋に酔う	8	ジャスミン	愛らしさ
9	アカシア	優雅	9	クレマチス	旅人の喜び	9	スイトピー白	優しい思い出
10	イチジク	裕福	10	シャクナゲ	荘厳	10	ヒゲナデシコ	勇敢
11	ハナシノブ	待っています	11	ヤグルマソウ	繊細、優雅	11	リーガルリリー	威厳
12	モモ	恋のとりにこ	12	アスチルベ	恋の訪れ	12	ユッカ	勇壮
13	ジャノメソウ	陽気	13	ポロニア	芳香	13	ジギタリス	秘めた思い
14	アサガオ白	喜びにあふれる	14	ウスレナグサ	私を忘れないで	14	グラジオラス	用心
15	モクレン白	自然愛	15	カーネーションピンク	熱愛	15	タチアオイ	平安
16	スノーフレック	純潔	16	イキシア白	誇り高い	16	チューペローズ	冒険
17	ラークスパー	信頼	17	シラン	互いに忘れない	17	シロツメクサ	感化
18	レンガソウ	感化	18	バイカウツギ	品格	18	タイム	行動力
19	デルフィニウム	高貴	19	シャクヤク	はにかみ	19	イキシア赤	区別する
20	ナシの花	なごやかな愛情	20	カタバミ	理く心	20	トラノオ	達成
21	スイトピー紫	繊細優美	21	ラークスパーピンク	自由な	21	ツクミソウ	自由な心
22	アスター	信ずる恋	22	フクシア	好みの良さ	22	カンソウ	悲しみを忘れる
23	キキョウ	優しい湿かさ	23	イエローサルタン	強い意志	23	ミヤコワスレ	憂いを忘れる
24	ムレスズメ	集い	24	ヘリオトロープ	献身的な愛	24	パーペナ	魅惑する
25	パイモ	威厳	25	パンジー	もの思い	25	ヒルガオ	優しい愛情
26	エビネ	謙虚	26	オリーブ	平和	26	グロリオサ	栄光
27	スイレン	清純な心	27	マトリカリア	寛容	27	トケイソウ	聖なる愛
28	サクラソウ	神秘的な心	28	ハッカ	美德	28	ザクロ	円熟した優美
29	ツバキ	魅力	29	ムラサキツメクサ	快活	29	ジャーマンアイリス	豊満
30	キングサリ	静かな美しさ	30	ライラック紫	初恋	30	スカビオサ	風上
			31	カラー	清浄			

※花言葉、誕生花は逸説によるものです。

ツツジの花たち

協会職員 外山 万由



花といえば「ウメ」「サクラ」を思い浮かべる人は多くても「ツツジ」の花を挙げる人はあまりいません。でも、古くから盆栽・庭木などに使われ、「ウメ」や「サクラ」以上に身近な花でもあります。ツツジの仲間には本当にたくさんの種類があり、園芸

用としても多くの品種があります。同じ場所にあっても品種によって開花時期が違うことで、非常に長い期間花を楽しむことのできるのが特徴です。例えばまだ周囲の樹木が葉を開く前に真っ先に花開くミツバツツジの仲間、その最盛期がすぎると、モチツツジの花が咲き始めます。それらの花が終わる初夏の頃まで、ヤマツツジが鮮やかな花をつけていくのです。新緑の頃に山をドライブしたことがある人なら、山すその緑の中に、はっとするほど鮮やかなピンクや濃いオレンジ色の花を見つけた経験があたりでしょう。これらツツジの花々は春の早い時期から初夏までの長い間、私たちの目を楽しませてくれます。

ツツジ属の中にはシャクナゲもありますし、ツツジ科の仲間

には庭木によく使われるものとして、つぼ型の小さい花を下向きにつけるアセビ（アセビ属）やドウダンツツジ（ドウダンツツジ属）などがあります。庭の樹木をツツジの仲間だけで埋めても飽きることなく1年を楽しむ庭づくりができるということもいよいよ、庭木としても種類が豊富です。

また、地域性があり、例えば北海道を訪れた人は、色鮮やかなレンゲツツジがたくさん花を咲かせているのを見ることができ、九州の尖山地帯ではキリシマツツジが群生しているのを見ることが出来ます。ツツジにも地域ごとにいろんな違いがあることがわかります。その上、ツツジの仲間にはとても美味しい実をつけるものもあります。目に良いというブルーベリーもツツジの仲間なのです。

花・果実・紅葉、いろんな意味で楽しむことのできるツツジの仲間たち。皆さんもまた違った目で春の庭や山を楽しまれてはいかがでしょうか？



(今回文中では紹介しなかったこれらもツツジの仲間たちです。) ※写真:有馬富士公園

花ごよみ

		4月	5月	6月
フラワーセンター	チューリップ	●	●	
	ビオラ	●	●	
	ハナビシソウ		●	●
	ダイアンサス		●	●
	サクラ	●	●	
	シャクナゲ		●	●
	バラ		●	●
	球根ベゴニア	●	●	●
	セントポーリア	●	●	●
西武車公園	サクラ	●	●	
	バラ		●	●
甲山森林公園	サトザクラ	●	●	
	イヌザクラ	●	●	
	コバノミツバツツジ	●	●	
	ミヤマキリシマ	●	●	●
	モチツツジ	●	●	●
	マルバアオダモ		●	●
	ザイフリボク	●	●	
	ウツギ		●	●
	クサイチゴ	●	●	
	ヒメハギ	●	●	
	イヌノフグリ	●	●	
	キランソウ	●	●	
	タチツボスミレ	●	●	
	コバンソウ		●	●
	オカトラノオ			●
	播磨中央公園	ソメイヨシノ	●	
ヤエザクラ		●	●	
バラ			●	●
ツバキ		●	●	
ウツギ			●	●
カリステモン				●
アジサイ				●
有馬富士公園	コバノミツバツツジ	●	●	
	ヤマボウシ		●	●
北播磨余暇村公園	コブシ	●	●	
	ハナミズキ	●	●	
	バラ		●	●
	シャクナゲ		●	●
	ハナショウブ			●
明石公園	ミツバツツジ	●	●	
	ソメイヨシノ	●		
	ユリノキ		●	●
	ハナミズキ	●	●	
	バラ		●	●
西猪名公園	カラタネオガタマ		●	●
	ソメイヨシノ	●		
	シダレザクラ	●		
赤穂海浜公園	フジ	●	●	
	ハクモクレン	●		
	サクラ	●		
	キンシバイ		●	●
	ヒラドツツジ		●	●

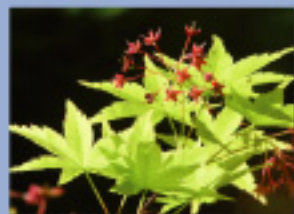


花と緑の行事ほか

県立都市公園、フラワーセンターでは、4月～6月にかけて、次の催しを計画しています。

4月		
フラワーセンター	春の植木まつり	4/1～5/7
	春咲きエビネ展示即売会	4/13～4/18
	日本サクラソウ展示	4/20～5/7
	ひょうご県産春の草花展	4/20～5/14
	春の山野草展	4/21～5/9
一車公園	ひとくらクラブ	4/9
	まんすりー草木染工房	4/19-26
	きららの森のキッチン	4/15
西猪名公園	西猪名球技場感謝デー	4/29
有馬富士公園	ありまふじフェスティバル	4/29-30
甲山森林公園	植物観察会	4/8
	野鳥観察会	4/15
緑の相談所	植物画の描き方①作品展	4/22～4/28
5月		
フラワーセンター	セッコク展	5/13～5/14
	香りを楽しむハーブフェア	5/13～5/30
	全日本草月会さつき展	5/18～5/23
一車公園	ひとくらクラブ	5/14
	まんすりー草木染工房	5/17-24
	きららの森のキッチン	5/20
	春のわくわくフェスタ	5/3～5/7
甲山森林公園	植物観察会	5/13
	野鳥観察会	5/3-27
明石公園	第28回明石公園さつき展	5/23～5/28
緑の相談所	野草ウォッシングスタッフ展	5/22～5/28
6月		
フラワーセンター	初夏の山野草展	6/1～6/13
	ウチョウランの仲間たち	6/15～6/20
	2006春の写真コンテスト入賞作品展	6/24～7/17
一車公園	ひとくらクラブ	6/11
	まんすりー草木染工房	6/21-28
	きららの森のキッチン	6/17
甲山森林公園	植物観察会	6/17
	野鳥観察会	6/10
明石公園	時のウィーク2006	6/11
緑の相談所	初夏の明石公園を写そう展	6/30～7/6

(※日程・内容については変更することがあります。)



1. ブルーベリーの結実管理

Q ブルーベリー2本を庭に植えています。毎年、花は咲きますが、実が成りません。どうしてでしょうか。

A 2本とも同じ系統の同じ品種か、受粉が確実に行われなかったためと考えられます。

ブルーベリーにはハイブッシュブルーベリーとラビットアイブルーベリー（温暖地向き）、ローブッシュブルーベリー（野生種）の3種があります。また、ハイブッシュには北部系と南部系（暖地向き）、半樹高系の3タイプがあります。このうち、ハイブッシュ系は自家受粉で結実しますが、他家受粉すると結実歩合が高くなり、熟期も早くなります。

一方、ラビットアイ系と南部ハイブッシュ系品種の一部は、受粉樹による他家受粉が必要です。また、ハイブッシュ系品種とラビットアイ系品種との間では受精が行われず、果実はつきません。結実をよくするには、開花期が揃った同じ系統の異なる品種の2種類以上の混植、訪花昆虫による受粉率の向上、人工授粉が必要です。綿棒などで開花中の雄しべから花粉を取り、花粉がついた綿棒の先を別の品種の雌しべの柱頭につけて受粉します。人工授粉は開花中4～5日おきに4～5回程度します。

3. シクラメンの夏越しの仕方

Q 日本の夏を越させるのはかなり難しいと聞きましたが、夏越しに挑戦して花を咲かせてみたいと思います。どうすればよいか教えて下さい。

A シクラメンは、開花後の5～6月から10月までは雨が降らない高温乾燥が続く地中海沿岸地方原産の植物です。

高温多湿の日本の夏を越させるにはかなりの技術を要しますが、2つの夏越し法があります。

①**株を休眠させる方法**：気温が次第に上がり4～5月には花が咲かなくなり、葉の数が減ってきたら水やりを徐々に減らし、鉢土ごと乾かして強制的に休眠させます。

鉢土が乾き、葉が完全に枯れたら、枯れ葉などを取り除いて、雨や直射日光が当たらず、風通しのよい涼しい戸外の日陰に置いて、夏を越させます。

こうした株は涼しくなると休眠から目覚めて新芽がふくらみ始めてきます。新芽がふくらみ始めたら少しずつ水やりをし、9月下旬に芽の部分の傷めないよう注意して鉢から球根を取り出します。

腐らずに無事夏越しをした球根は植え替えをします。完全に枯れている根は球根の下2～3cmほど残して切り、

2. シャコバサボテンの花後の管理法

Q シャコバサボテンを購入しました。来年もきれいに咲かせたいと思います。どうすればよいでしょうか。

A シャコバサボテンの生育適温は15～25℃です。3月下旬～4月上旬には生育が始まります。この時期から葉（茎節）摘み、整枝、植え替えをします。

葉摘みには二つの目的があります。一つは分枝数を多くして花のつきを多くすること、もう一つは株の形を整えることです。茎節は1年に3～4節伸びるので、毎年、伸びた茎節を1～2節残して摘み取ります。葉摘みにより、茎節の多い株に育ちます。また、伸びすぎた茎節や未熟な茎節、変色した茎節は摘み取り、株の乱れや秋の開花の不揃いを防ぎます。なお、摘み取った茎節は繁殖用の挿し穂に使えます。

株を鉢から抜き、根を1/3程度ほぐして一回り大きな鉢に植え替え、毎年、少しずつ大きくなるように育てます。用土は赤玉土小粒3、腐葉土3、パーライト3、珪酸塩白土1の配合土か、市販の専用用土を使います。

肥料は植え替えした後から6月末までの間、月に1回、緩効性固形肥料か、固形の発酵油かすを鉢土の上に置き肥し、さらに7～10日おきに1,000～2,000倍の液体肥料を施用して夏のうちに茎節を充実させます。

古い土は水洗いして落します。その後、ベンレート水和剤1,000倍液などに30分間漬けて殺菌し、日陰で生乾きにしておき、前より一回り大きい鉢に植えます。鉢底に水はけをよくするためごろ土を入れ、赤玉土（小粒）7と腐葉土（またはピートモス）3の配合土に根腐れ防止のために珪酸塩白土を5～6号鉢で小さじ2杯分、窒素・リン酸・カリ等量配合の緩効性肥料を用土1リットル当たり3グラム程度混ぜた用土、または市販のシクラメン用土で植え替えます。

球根の肩を1/2～1/3くらい地表に出して浅く植えるのがポイントです。深植は絶対禁物です。

植え替えた株は1～2週間、風通しのよい半日陰に置いた後、日なたで育てます。用土の表面が乾いたらたっぷりと水やりし、月に3～4回液肥を施用します。

関東地方以西の暖地では、この方法をおすすめします。

②**株を休眠させない方法**：花が咲かなくなっても葉が10枚以上ある場合、かん水や施肥を続けて夏越しさせる方法です。夏を越した株は鉢から抜いて根鉢の周囲と底部の土を1～2cmほど落とし、休眠株と同様にして植え替えます。涼しい地方で実行しやすい方法です。

4. ブドウの花が咲いても果粒のつきが悪い

Q 巨峰を栽培しています。梢はよく伸び、房つきもよく、花も咲きますが、花や実はほとんど落ちてしまいます。確実に実を止める方法を教えてください。

A 開花しても受粉や受精が行われずに落花したり、受精しても脱粒する「花ぶるい」現象です。

この現象は開花時の天候不良のほか、新梢と果穂との養分競合、果穂内での養分競合が原因で起こります。また、巨峰やピオーネなどは4倍体で、樹勢が強く、花ぶるいを生じやすい品種です。

花ぶるい防止の対策は、強剪定や窒素肥料の施用量を

控えて樹勢の安定化をはかり、さらに開花前の新梢の摘心による新梢と果穂との養分競合防止、摘穂や整房、摘房、摘粒で花や果粒の数を制限する等の管理を行います。

さらに、満開期に果穂をジベレリン液で処理するとタネなしブドウになり、容易に安定した結実が得られます。方法は、満開期に果房をジベレリン10~25ppm液(10万~4万倍液)に浸漬処理し(タネなし化)、それから10~15日後にジベレリン25ppm液(4万倍液)に果房を浸漬処理(果粒肥大)します。なお、1回目のジベレリン処理液にフルメット液剤5ppm(20万倍)を加えて処理すると花ぶるい防止・着粒安定の効果は一層高くなります。

明石公園のたからもの -明石江戸の森-

兵庫県 公園緑地課 塚原 淳

明石公園は、日本の都市公園100選、全国さくらの名所100選、さらにこの2月には、日本の100名城にも名を連ね、年間約300万人の方が利用される全国屈指の公園です。

この公園の「宝」といえば、国指定重要文化財の巽櫓と坤櫓を持つ明石城址であることは言うまでもありません。城址のなかで国宝・国指定重要文化財の建物を残すところは、全国で僅か29城に過ぎません。明石城の隅櫓は、大天守のように偉容を誇るものではありませんが、緑と調和した姿は、明治・大正・昭和へと時代の波を乗り越え、今日なお美しい景観として受け継がれています。

そして、公園のもう一つの「宝」として注目頂きたいのが「森」です。森に関しては、案外灯台下暗しで、大都市の緑や文化財の関係者が明石を訪れると、一様に「都会の中にこんなに素晴らしい森があるとは」と驚かれます。東京の人は「明治神宮のような森」と言い、京都の人は「御所のようだ」と、お城以上に賞賛されるのです。

緑の相談所だよりの既刊に服部先生が詳しく紹介されているので、簡単に触れますが、森のなかでは、植物の発芽や生長に不可欠な光の奪い合いを通じて、種の更新が進んでいきます。これを遷移と言い、最終的には安定した極相という状態に至ります。比較的温暖な明石地域では、シイなどの常緑樹が優占する照葉樹林がそれにあたると言われています。化石燃料が主流となる以前、森は重要なエネルギー供給源でした。里地に近い森は、人との関わりの歴史の中で、極相林である照葉樹林は、里山、つまり生産性や再生力の高いコナラ、アベマキ等の夏緑樹林やアカマツ林などに置き換えられてきました。

現在の明石公園は、昭和初期の拡張により骨格が造られたものですが、その当時の様子について「歴史の証人 明石公園」という本に、「剛の池周辺には400年前後の老松のほかムク、ナナメノキ等の大木が混生した常緑、落葉の混交林になっており深山の様相であった」と記されています。この記述から、剛の池の周辺の森は、元和5年(1619)の明石城の築城を境に、利用可能な里山から不可侵な城主の森となり、さらに明治31年(1898)に御料地に編入されたことで、昭和の拡張時に至る

まで、聖域としての状態が続いていたと想像されます。実に300年以上の間、自然に遷移が進み「明石江戸の森」とも言うべき照葉樹中心の森が形づくられていったのです。この森は公園となり、誰でも入ることができるところとなりましたが、残念なことに、第二次世界大戦中の伐採や空襲等によって禿げ山に近い状態になったと記録されています。

昭和初期の公園の様子について、当時の技術者であった森氏は「都市公論」で「剛の池の周囲は密林を以て囲まれ、森の影を水に映ずる様ことに西朝からの景観は園内第一と言っても過言ではない。」と述べています。今、緑の相談所から、剛の池越しに見る森は、戦後60年を経て、切り株からの萌芽により再生され、再び園内第一の趣をたたえるようになってきました。

照葉樹林は、鬱蒼とした森である、あるいは種の構成が単純で、四季の変化が少ない森であるとも言われ、里山ほど人気がありません。しかし、明石の森は、都市では信じられないぐらいに深く色濃く、アオバズクなどの貴重な生物が生息する緑のオアシスとなっています。

いま、国レベルで、生物多様性の視点から、地域固有の生物に注目が集まっています。明石公園の森こそ、地域固有の遺伝子を400年前から受け継いだ「生物のタイムカプセル」とも言うべきものです。

そして、森や地域の生物の大切さを伝えていくために、公園を舞台とした環境学習の推進が求められています。明石公園では、「緑の相談所」を核として、公園の宝物である「森」の歴史や生態を学ぶ機会を増やして行かなければなりません。



平成18年 4～6月 園芸教室のご案内

1講座だけでも受けられます。事前申し込み必要。受講料は1回100円。
日程・申し込み受付開始日は変更になることがあります。

一般講座

NO.	日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
1	4/7 金	新しい春の草花と春から夏への花壇づくり (内容) 最近人気のある春まき草花の種類・作り方、家庭の春・夏花壇作り	小山 重示	3/17
2	4/14 金	春～夏のベジタブルガーデン (内容) 春から夏用の野菜の作り方と年間作付け体系	岩本 政美	4/7
3	4/21 金	植物画の描き方①～春の植物を絵手紙で描く (内容) 植物画展(春)と連携した植物画の描き方の講習	岸野二三子	4/14
4	4/23 日	森で遊ぼう!①～春～ *小学生と保護者対象 (内容) 新芽の形と仕組みについて指導員と一緒に遊びながら学ぶ	西森由美子	4/16
5	4/28 金	クンシラン・シャコバサボテン等鉢花の育て方 (内容) クンシラン・シャコバサボテン等鉢花の育て方と殖やし方	高田 正	4/21
6	5/8 月	アサガオのあんどんづくり (内容) あさがお展と連携したアサガオの作り方	原 忠敏	5/1
7	5/12 金	ハンギングバスケットの楽しみ方 (内容) ベランダの環境条件での対処法とハンギングバスケットの管理法	高見 敬次	5/5
8	5/26 金	人気の洋ランの育て方 (内容) コチョウラン、シンビジウム等代表的洋ランと小型ランの育て方	山田 益男	5/19
9	6/2 金	観葉植物の育て方と飾り方 (内容) 主な観葉植物の育て方と飾り方	澤田美代治	5/26
10	6/9 金	庭木の管理：花木の剪定・整枝 (内容) ウメ・アジサイ・ツツジ等の育て方と剪定法	高仙坊義治	6/2
11	6/14 水	庭木の管理実習①：マツと生け垣の手入れ法(ワークショップ型) (内容) マツのみどり摘み・その後の手入れと生け垣の刈り込み・管理法	原 忠敏	6/7
12	6/23 金	四季を彩る球根植物の作り方 (内容) 主な球根(アマリリス、ユリ等)及び小球根の作り方と殖やし方	高田 正	6/16

園芸基礎講座コース(全5回) ※5回連続受講のみ受付ます。受講料は一括1,000円。

日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
5/7 日	園芸病害虫の発生生態と防除法 (内容) 集団発生害虫・病気の見分け方と発生生態及び防除法	神納 浄	4/15

専門実技講座コース(全5回) ※5回連続受講のみ受付ます。受講料は一括1,000円。

日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
5/28 日	生け垣の刈り込み手入れ法 (内容) 生け垣の刈り込み実習	佐藤 博司	5/15
6/18 日	樹木の殖やし方 (内容) 主要樹木の挿し木・接ぎ木実習	中井 堅	

参加型講座

※事前申し込み必要。参加は無料です。

日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
5/21 日	野草ウォッチング (内容) 春の野の花を写生することで野草に親しむ。作品を展示する。	協会職員	5/1
6/25 日	初夏の樹木を写そう (内容) 明石公園内で初夏の樹木を撮影しその作品を展示する。	田中 克朗	5/15

■主な業務内容

- 1 花と緑についての相談
- 2 園芸教室
- 3 花の出版売 ……毎週、土・日曜日
【販売時間】13:00～15:30 【場所】相談所ロビー
- 4 シードバンク ……毎月、第2及び第4土・日曜日
【交換会の時間】13:00～15:30 【場所】相談所ロビー
- 5 図書の閲覧 ……毎週、水・土・日曜日の10:00～12:00

(●)写真提供：田中克朗

■業務日・時間

毎日 9:00～17:00 (火曜日及び12/29～1/3を除く)
Eメール：info_midori@hyogopark.com

4号(2006年4月発行・年4回)

(財)兵庫県園芸・公園協会 緑の相談所
〒673-0847 明石市明石公園1-27
TEL/FAX.(078)918-2405